

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、動きや情報を提供します。

○「もしも」の備えはできていますか？（自助編）

災害はいつどこで発生するかわかりません。地震、台風、線状降水帯による集中豪雨などの自然災害は、ある日突然私たちの暮らしを脅かします。

～まずは、この 3 つを確認しましょう！～

① 自宅周辺の危険を知る

- ☐ ハザードマップを確認しましたか？
- ☐ 避難場所・避難経路は確認しましたか？

② 災害について話しあう

- ☐ 災害時の連絡方法
- ☐ 避難のタイミング
- ☐ 集合場所



③ 自宅での備蓄をする→最低 3 日分、可能であれば 7 日分の備えをしましょう！

- ☐ 食料・飲料 ☐ 携帯トイレ ☐ トイレ処理剤 ☐ 常備薬
- ☐ 懐中電灯 ☐ モバイルバッテリーなど

災害時に慌てて買い物に行くのではなく、普段から少し多めの備蓄を心がけましょう。災害発生後、店が開くとは限りません。

「避難」は難を避けることができれば OK！
必ず避難所へ行かないとダメということではない。

避難所は必ずしもいい環境であるとは限りません。

災害時に自宅が安全な状態にある場合は、在宅避難を心がけましょう！そのためにも日頃からの備えが非常に大切です。

～自宅でできる防災対策～

- ☐ 自宅の耐震性の確認を行う
- ☐ 家具を固定する
- ☐ 感震ブレーカーを設置する
- ☐ 非常時持ち出し品を準備する
- ☐ ガラスの飛散防止対策を行う

令和8年熊本地震の発生

2026年8月7日16時27分頃に熊本県を中心に最大震度7の地震が発生しました。2016年4月に発生した熊本地震から約10年後のことでした。この2回の地震においては布田川(ふたがわ)断層帯と日奈久(ひなぐ)断層帯の2つの活断層による影響が高いとされています。本市においても、他人事ではありません。本市周辺にも複数の活断層があります。(下記図参照) 着実にコツコツと災害に対する備えをお願いします。



自治会などの防災出前講座依頼も受付中！

少人数でも訪問します。災害対策課までご相談ください。

このニュースは、災害対策課、市内の各支所、矢田コミュニティ会館、南部公民館で配布しています。また、市のHPでもご覧になれます。

大和郡山防災ニュース	🔍	検索
------------	---	----

消防団のニュースは、『大和郡山市消防団へようこそ！』をご覧ください。

大和郡山市消防団へようこそ	🔍	検索
---------------	---	----